

【校長あいさつ】

○みなさんおはようございます。

ようこそ、出雲農林高校の一日体験入学に来ていただきました。

○出雲農林高校が君たちにとっていかに素晴らしい学校となりうるのか、私から少しだけお話をさせていただきます。本当に素晴らしい学校かどうかは、この後君たちが実際に体験してみて感じてほしいと思います。

○まず一つ目は、出雲農林高校には本物があるということです。本物の田んぼがある、本物の畑がある、本物のハウスがある、本物の動物がいる、本物の食品加工品がある、本物の農業関連機械がある。すべて本物であるということです。これは、普通高校はもちろん、商業高校にも本物はありません。工業高校でさえ本物はありません。

○二つ目は、その本物を使って、本物の体験ができるということです。教科書の中だけの経験ではありません。コンピュータの中のバーチャルな経験でもありません。実際に栽培し、育て、加工し、販売するという本物の体験ができるのは、まさに出雲農林高校だけです。

○三つ目は、君たち一人一人が主役になれる場所がたくさん用意されているということです。それも全国へつながった場所がたくさん用意されています。意見発表会、プロジェクト学習、各種鑑定競技、そして部活動。小中学校での貯金は関係ありません。ここから頑張れば、全国に行けるのです。そんな世界はこの出雲農林高校にしかありません。

○今社会は、そんな本物の経験をした人間を必要としています。大学も、会社もそうです。君たちが望めば、普通高校よりも容易に大学に行くことができます。

私の話が本当かどうかは、ぜひ今日の一日体験入学、そして10月の第2回一日体験入学で確認してほしいと思います。

○それでは、今日一日しっかり出雲農林高校を探検してみてください。